

第1号議案 令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日より令和6年3月31日迄)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) 創立50周年記念「日本の郷土芸能大祭～こころ、伝えあおう～」の開催

任意団体創立50周年を記念して、全国各地で伝えられてきた当協会団体会員の様々な特色ある郷土芸能を公開することによって、郷土芸能への理解を深めその保存振興及び地域文化の発展を図ることを目的として開催した。

<概要>

○期日:令和5年9月2日(土)、3日(日)

○会場:明治神宮会館(明治神宮境内)

○出演団体:団体会員26団体(出演順)

9月2日(土)

- ① 特定非営利活動法人横浜都筑太鼓 (神奈川県)
- ② 比婆荒神神楽社 (広島県)
- ③ 会津喜多方祭囃子盆踊り保存会 (福島県)
- ④ 本海獅子舞番楽 平根講中 (秋田県)
- ⑤ 沢田鶏舞保存会 (青森県)
- ⑥ 金津流石関獅子躍保存会 (岩手県)
- ⑦ 城生野神楽 (宮城県)
- ⑧ 千本ゑんま堂大念佛狂言保存会 (京都府)
- ⑨ 歌舞劇団田楽座 (長野県)
- ⑩ 春日流落合鹿踊保存会 (岩手県)
- ⑪ 有福神楽保持者会 有福子供神楽社中 (島根県)
- ⑫ 高野右吉と秩父社中 (埼玉県)

9月3日(日)

- ① 早池峰大償神楽保存会 (岩手県)
- ② 篠原おどり保存会 (奈良県)
- ③ 北藤根鬼剣舞保存会 (岩手県)
- ④ 黒森神楽保存会 (岩手県)
- ⑤ 郷土藝能竹春座 (大阪府)
- ⑥ 登米市民俗芸能協会 小島願人踊り保存会 (宮城県)
- ⑦ 竜鳴太鼓 (東京都)
- ⑧ 横尾歌舞伎保存会 (静岡県)
- ⑨ 津軽三味線 緑の会 (福島県)
- ⑩ 河乃裕季と和太鼓飛翔 (東京都)
- ⑪ 邑楽町里神楽獅子舞保存会 (群馬県)
- ⑫ 金津流横浜獅子躍 (神奈川県)
- ⑬ 大江戸助六太鼓 (東京都)
- ⑭ 高津神楽社中 (島根県)

(2) 文化庁 地域における子供たちの伝統文化の体験事業

「ザ・芸能ゆうえんち～みて・きいて・うごいて・ふるさと体感!～」

文化庁では、次代を担う子供たちに対して、伝統文化や生活文化等を計画的・継続的に体験・修得できる機

会を提供し、継承・発展と、子供たちの豊かな人間性を育てることを目的とした事業を公募し、当協会の提案した本事業が採択された。

「ザ・芸能ゆうえんち」は、子供や保護者が首都圏の郷土芸能を体験することを通して、首都圏においても特色的な地域資源や文化があることを再発見し、生活する地域への誇りや愛着を促進することを目的とした体験・公演を企画した。プログラムは、事前開催の「芸能ワークショップ」、ホワイエにて「まつり体感ミュージアム」、舞台における「ワークショップ発表」「歌舞伎体験」「郷土芸能鑑賞」。事業詳細は以下のとおり。

【芸能ワークショップ】

○令和5年11月26日(日)、12月17日(日)獅子舞ワークショップ「シシとなる」

講師:重松流若社会囃子連 会場:11/26 荒馬座稽古場、12/17 八王子天神会館集会所

○令和5年12月23日(土)「太鼓ワークショップ」講師:竜鳴太鼓 会場:板橋区仲町地域センター音楽室
<本公演>

◇期日:令和6年2月3日(土)

◇会場:イノホール(東京都千代田区内幸町)

【ホワイエにてまつり体感ミュージアム】

○獅子頭展示・楽器体験(協力:株式会社宮本卯之助商店 ※賛助会員)

○歌舞伎メイクデモンストレーション(協力:株式会社三善 ※賛助会員)

【鑑賞・体験】

○出演団体:「竜鳴太鼓」竜鳴太鼓(東京都豊島区)、「重松流祭囃子」重松流若社会囃子連(東京都八王子市)、
「秋川歌舞伎」秋川歌舞伎保存会あきる野座(東京都あきる野市)

○参加者:318名

2. 指導者、保存団体の育成

(1)文化庁委託事業「地域活性化のための伝統行事等振興事業における相談窓口設置・伴走支援実施業務」

文化庁の委託事業として伝統行事等振興事業を実施する地方公共団体と保存会等のための相談窓口を設置し、地域活性化や活用に資する企画づくりのために伴走できる人材派遣などの支援の実施を行った。また「事業成果事例集」として地域活性化等に資する振興モデルケースとなる事例を取りまとめた。

(2)郷土芸能振興支援プロジェクト

「郷土芸能振興支援プロジェクト」として、被災や少子高齢化等で継承が困難な芸能団体への支援金の寄附を募った。

3. 情報の収集及び提供

(1)情報収集及び提供

○メールマガジン「祭と民俗芸能」をNO. 211(令和5年5月9日)からNO. 212(令和5年6月30日)まで合計2号を発行した。購読者数は269名。(2008年1月より)

○公式 X(旧 Twitter)にて、令和5年6月23日から令和5年12月29日まで、合計124の情報配信を行った。購読者は2024年3月現在、892名。(2011年2月より)

○公式フェイスブックにて、令和5年6月23日から令和5年11月29日まで、合計10の記事を発行した。購読者は2024年3月現在、1061名。(2016年4月より)

(2)会報発行

第111号から第114号まで発行した。

○第111号 令和 5年 4月25日 発行(20頁)

- 第112号 令和 5年 7月25日 発行(20頁)
- 第113号 令和 5年 10月25日 発行(20頁)
- 第114号 令和 5年 1月23日 発行(20頁)

(3)映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ『すごい民族誌映画がみたい！』」

郷土芸能を中心とした映像の上映会やディスカッションを通じて、郷土芸能へ理解を深め、サポートする層の増進を図ることを目的として開催してきた「郷土芸能ストリーム」を、2021年度からエトノスシネマ(運営:株式会社ヴィジュアルフォークロア)との共催で「すごい民族誌映画がみたい！」とし、埋もれがちな映像のアーカイブと活用のための映像収集とリサーチをおこなった。

4. 国際交流事業

郷土芸能の国際交流事業の開催に向けて、関係各機関や地方公共団体等に情報発信をはじめ調査を行った。

5. 顕彰

令和5年6月10日(土)の令和5年度総会において、入会10年継続と5年継続の団体会員8団体に感謝状を贈呈した。また、郷土芸能の保存振興に尽力されている10団体に特別表彰を行った。さらに永年に亘り協会を支えて頂いた個人会員20名に感謝状を贈呈した。

6. 郷土芸能の振興発展

(1)三陸国際芸術祭2023移ル(サンフェス)

東日本大震災被災地の三陸地域の復興と郷土芸能の発信を目的に、三陸地域の郷土芸能と現代アート、アジアの民族芸能を招聘し、公演と交流を行う事業として2014年から毎年開催。三陸国際芸術推進委員会主催、全郷芸は共催。「三陸国際芸術推進委員会」は、三陸地域の地方公共団体や民間団体が連携し、国際的な視野に基づいた郷土芸能・文化芸術活動の推進を図るために平成30年11月に設立され、令和5年度も推進委員に星野理事長、運営委員に小岩常務理事が就任した。また「三陸のだむら未来芸能祭・のだむら^{さいせい}祭生ミーティング」の企画制作業務を受託した。

○のだむら祭生ミーティング(会議)

期日・会場:令和5年9月23日(土)・岩手県野田村 野田中学校、庵日形井(南部曲がり家)

内容:若手芸能者やプロ和太鼓奏者らが、現地での芸能体験や食文化体験を通じて、三陸地域に息づく創造性・可能性をシェアしながら仲間と思いを共有する交流ミーティングを開催した。総勢約50名が参加した。

○三陸のだむら未来芸能祭

期日・会場:令和5年9月24日(日)・岩手県野田村 十府ヶ浦公園多目的イベント広場

内容:三陸の未来を担う若い芸能者を中心とした芸能公演を実施した。地元野田村の「野田中創作太鼓」とプロ和太鼓奏者の神谷俊一郎氏のスペシャルコラボレーション、野田村に伝わる「なもみ」と「南部大黒舞」を取り入れた小芝居を俳優・アーティストの柴田智之氏に、三陸の普代村の「鶺鴒鳥神楽」、高校生芸能として岩谷堂高校鹿踊部による「金津流岩高鹿踊」、が出演した。また出演者による鹿踊体験を行った。出演者97名、観客463名であった。

(2)「郷土芸能探訪」連載記事掲載

大学教育をメインとした冊子「文部科学教育通信」(月2回発行)に全国各地に伝わる郷土芸能を、隔月で

毎回1つ取り上げる「郷土芸能探訪」を一昨年から連載開始し、令和5年度は第91回(令和5年4月24日)から第100回(令和6年3月11日)に掲載した。当協会理事長星野紘氏監修のもと執筆者を選任した。

(3) 民俗芸能 in としま2023

東京都豊島区を中心に首都圏の民俗芸能と、日本の伝統音楽や民謡を進化させ、新しい表現を試行するアーティストによる音楽ライブの公演として、令和5年10月28日(土)に池袋西口公園野外劇場グローバルリングシアターで開催した。主催は、(公財)としま未来文化財団・豊島区。全郷芸は、出演団体選出や舞台制作など企画制作として、としま未来文化財団から委託を受けた。出演団体は以下のとおり。

○「長崎獅子舞」長崎獅子連(東京都豊島区) ○「秩父屋台囃子」高野右吉と秩父社中(埼玉県秩父市 ※全郷芸会員) ○「音楽ライブ(お祭りロック)」アラゲホンジ(東京都世田谷区) ○「中国南方獅子舞」日本唐山龍獅總會(神奈川県横浜市) ○「富士元囃子・寿獅子」富士元囃子連中(東京都豊島区) ○「鬼太鼓」下久知鬼太鼓保存会(新潟県佐渡市) ○「山代本谷神楽」山代神楽本谷保存会(山口県岩国市 ※全郷芸会員) ○「音楽ライブ(東北民謡など)」中西レモンといえづとバンド(東京都中野区) ○「雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養」雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会(東京都豊島区)

司会は個人会員の上島敏昭氏に依頼した。

(4) 「令和5年度文化庁委託事業 地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会(東北地域)」講演

(公社)全国公立文化施設協会東北支部では、11月21日(火)～11月22日(水)にわたって、岩手県釜石市の釜石市民ホール TETTO で標記事業を開催し、小岩秀太郎常務理事が「地域に根ざした伝統文化を体験する～郷土芸能の伝承とこれから～」と題した講義を、公立文化施設担当者、自治体職員、学生らに対して行った。また、当地に伝わる虎舞の体験ワークショップやグループディスカッションも行われた

(5) 第55回東京都民俗芸能大会 IN BUNKYO 「世界の宝 江戸東京の芸能伝承」

東京都民俗芸能大会実行委員会の依頼で、令和6年3月23日(土)24日(日)の両日に亘り文京シビックホール大ホールで開催された標記大会の舞台監督及び、照明音響等の舞台制作を行った。

(6) 栃木県無形民俗文化財映像制作監修

栃木県より委託を受けたキャノンマーケティングジャパンからの依頼で表記事業の映像監修を行った。監修者と対象の無形民俗文化財、伝統工芸品は以下のとおり。

- ① 栃木県指定伝統工芸品「日光下駄」 監修：今石みぎわ(東京文化財研究所主任研究員)
- ② 国指定重要無形民俗文化財「発光路の強飯式」 監修：伊藤 純(川村学園女子大学准教授)
- ③ 栃木県指定無形民俗文化財「塩原平塚獅子舞」 監修：伊藤 純(川村学園女子大学准教授)

令和5年度事業報告の付属明細書

1. 役員等に関する事項(令和6年3月31日現在)

<p><理事> 定数 14人～20人 任期 2年 現在数 常勤 2人 非常勤 15人</p>	<p><監事> 定数 3人以内 任期 4年 現在数 常勤 0人 非常勤 2人</p>
--	--

役職名	氏名	常／非常勤	任期	現職名(元職名)	当初就任日
理事長	星野 紘	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	東京文化財研究所 名誉研究員	平成 23.6.18
専務理事	森下 春夫	常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会 事務局長	平成 9.6.7
常務理事	城井 智子	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会 常務理事	平成 7.5.24
常務理事	小岩 秀太郎	常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会 会事務局長次長	平成 29.6.10
常務理事	中坪 功雄	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(一社)日本イベント協会理事	平成 7.5.24
理事	秋田 吉博	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	京都中堂寺六齋会会長	令和 1.6.15
理事	岸邊 和夫	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	一級建築士	令和 3.6.12
理事	北河 直子	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	山崎記念中野区立歴史民俗資料館 学芸員	令和 5.6.10
理事	佐々木 昌幸	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	有福神楽保持者会	令和 1.6.15
理事	菅原 晃	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	鬼柳鬼剣舞庭元	平成 25.6.8
理事	瀬沼 亨	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	八王子車人形家元	平成 11.6.12
理事	高橋 勇智	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	行山流都鳥鹿踊保存会 会長	令和 5.6.10
理事	高橋 裕一	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	獅子博物館館長	平成 23.6.18
理事	新沼 裕道	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	東京文化財研究所 無形民俗文化財研究室長	平成 25.6.8
理事	円尾 安子	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	さぬきばやし保存会家元	平成 25.6.8
理事	宮本 芳彦	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(株)宮本卯之助商店社長	平成 25.6.8
理事	山口 清文	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	全国地芝居連絡協議会 議長	平成 21.6.20
監事	星野 敬太郎	非常勤	令和 5.6.10～9.6.9	上三原田歌舞伎舞台 伝承委員会	平成 21.6.20
監事	山本 正実	非常勤	令和 5.6.10～9.6.9	小鹿野歌舞伎保存会 副会長	令和 1.6.15

2. 職員に関する事項(令和5年3月31日現在)

役職名	氏名	常／非常勤	就任年月日	担当事務	備考
職員	西田 昌代	常勤	平成 16.4.1	一般事務	

3. 会議に関する事項

(1) 社員総会に関する事項

定款第4章第15条に基づく社員総会の報告

令和5年度定時社員総会

期日:令和5年 6月 10日(土)

会場:赤坂陽光ホテル

出席数:176名(委任状含む)/総数294名

議案	第1号議案	令和4年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	令和4年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	理事及び監事の選任に関する件	可決
	報告事項1	令和5年度事業計画の件	報告
	報告事項2	令和5年度収支予算の件	報告

(2) 理事会に関する事項

定款第6章36条に基づく理事会の報告

① 令和5年度第1回通常理事会

期日:令和5年 5月 11日(木)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:8名/総数15名

議案	第1号議案	令和4年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	令和4年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	理事及び監事の選任に関する件	可決
	第4号議案	令和5年度定時社員総会招集について	可決
	第5号議案	新入会員承認の件	可決
	第6号議案	令和5年度表彰の件	可決
	第7号議案	令和5年度臨時理事会開催について	可決
	報告事項1	業務執行理事の業務執行報告	報告
	報告事項2	令和4年度退会会員	報告

② 令和5年度臨時理事会

期日:令和5年 6月 10日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:13名/総数17名

議案	第1号議案	代表理事(理事長)、専務理事及び常務理事の選任の件	可決
----	-------	---------------------------	----

② 令和5年度第2回通常理事会

期日:令和6年 3月 9日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:14名/総数17名

議案	第1号議案	令和6年度事業計画の承認の件	可決
	第2号議案	令和6年度収支予算の承認の件	可決
	第3号議案	資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
	第4号議案	基本財産の移行について	可決
	報告事項	業務執行理事の職務執行報告	報告

4. 社員の異動状況

社員種別	令和5年3月31日現在	令和6年3月31日現在	増減数	摘要
団体会員	209	210	+1	
個人会員	87	85	-2	
賛助会員	10	11	+1	
ユース会員	0	1	+1	

5. 令和4年度後援(協力)名義使用承認事業

5全後第1号(令和5年 5月15日承認)

名称 伝承250周年記念「鮭川歌舞伎土舞台特別公演」
 日時 令和5年 6月11日(日) 12時 開演
 主催 鮭川歌舞伎土舞台特別公演実行委員会

5全後第2号(令和5年 5月16日承認)

名称 ユネスコ無形文化遺産『風流踊』登録記念「都の風流踊」
 日時 令和5年 6月24日(日) 13:30~16:15 開場:13:00
 主催 京の風流踊振興会

5全後第3号(令和5年 6月 2日承認)

名称 日本遺産・麒麟獅子舞フェスタ 2023
 期日 令和5年11月12日(日) 10:00~16:30
 主催 日本遺産・麒麟獅子舞フェスタ 2023 実行委員会
 (因幡麒麟獅子舞の会/鳥取商工会議所青年部/(一社)麒麟のまち観光局/キノロジークラブ)

5全後第4号(令和5年 6月21日承認)

名称 第50回記念鳥海獅子まつり
 日時 令和5年 8月16日(水) 午後5時00分~9時30分
 主催 由利本荘市、由利本荘市教育委員会、本海獅子舞番楽伝承者協議会

5全後第5号(令和5年 6月21日承認)

名称 第9回全日本獅子舞フェスティバル白岡 2023
 期日 令和5年11月19日(日) 10:30~15:00
 主催 獅子博物館

5全後第6号(令和5年 6月21日承認)

名称 東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭in鎌倉
 期日 令和5年 10月7日(土)、8日(日)
 主催 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉実行委員会

5全後第7号(令和5年 6月27日承認)

名称 いやさかプロジェクト『めばえいずる』
 期日 令和5年 9月 30日(土)
 主催 株式会社宮本卯之助商店

5全後第8号(令和5年 7月5日承認)

名 称 伝統芸能未来プロジェクト(勝坂神楽)
期 日 令和5年 9月～10月＝1回、10月29日(日)＝1回
主 催 一般社団法人 College Impact Japan、NPO 法人 わたぼうしグランドデザイン

5全後第9号(令和5年 7月11日承認)

名 称 第31回 ひたち秋祭り
期 日 令和5年 10月7日(土) 8日(日) 9日(月・祝)
主 催 公益財団法人日立市民科学文化財団

5全後第10号(令和5年 7月14日承認)

名 称 秋川歌舞伎定期公演
日 時 令和5年 10月15日(日) 午後1時30分～午後4時
主 催 秋川歌舞伎保存会

5全後第11号(令和5年 8月2日承認)

名 称 れきみん秋祭り2023
期 日 令和5年 10月28日(土)、11月3日(金・祝)
主 催 公益財団法人仙台市市民文化事業団

5全後第12号(令和5年 8月3日承認)

名 称 道頓堀盆おどりインターナショナル2023
期 日 令和5年 8月 12日(土)、13日(日)
主 催 「道頓堀盆おどりインターナショナル2023」実行委員会(道頓堀商店会、世界盆おどり連盟)

5全後第13号(令和5年 9月6日承認)

名 称 後継者育成発表会「秋の子どもみちのく芸能まつり 2023」
日 時 令和5年 11月18日(土) 午後1時30分～午後5時
主 催 北上市、(一財)北上市文化創造、北上市民俗芸能協会

5全後第14号(令和5年 9月15日承認)

名 称 「ハイパーモーメント」徳島および沖縄の三館連携公演事業
日 時 徳島公演1＝2024年2月11日(日)14時
徳島公演2＝2024年2月25日(日)14時
沖縄公演＝2024年3月2日(土)16時
主 催 徳島公演1＝公益財団法人徳島県文化振興財団
徳島公演2＝美馬市、穴吹エンタープライズ株式会社
沖縄公演＝宜野座村文化のまちづくり事業実行委員会

5年全後第15号(令和5年 9月28日承認)

名 称 第17回登米市民俗芸能大会
日 時 令和5年 11月26日(日) 午前9時～午後3時
主 催 登米市民俗芸能協会、登米市教育委員会

5全後第16号(令和5年 12月4日承認)

名 称 鬼よ燃えろ！冬の「みちのく」芸能まつり part14
日 時 令和6年 1月21日(日)午前10時30分～午後4時30分

主 催 北上市民俗芸能協会

5全後第17号(令和5年 12月8日承認)

名 称 面の界 ー神楽面が表現するかたちー
日 時 令和6年2月3日(土)～12日(月・祝) 11時～19時 ※2/6は休廊
主 催 面の界 (共催・企画制作:縦糸横糸合同会社)

5全後第18号(令和5年 12月8日承認)

名 称 第21回 こども六斎教室成果発表会
日 時 令和6年 1月 14日(日) 午後1時～4時 久世西小学校
令和6年 1月 21日(日) 午後1時～3時 西院小学校京都こども六斎教室連絡会
主 催 京都こども六斎教室連絡会

5全後第19号(令和5年12月20日承認)

名 称 第34回「民俗芸能と農村生活を考える会」
期 日 令和6年 2月 3日(土)
主 催 一般社団法人全国農協観光協会

5全後第20号(令和6年 1月24日承認)

名 称 座・高円寺 春休み音楽企画 東京鹿踊ライブ「風とう鹿」
期 日 令和6年年 3月 23日(土)、24(日)
主 催 NPO 法人劇場創造ネットワーク

5全後第21号(令和6年 1月24日承認)

名 称 芸能のゆうえんち in くちない ～ふるさとの芸能にふれてみよう～
期 日 令和6年 3月3日(日)
主 催 口内町自治協議会

5全後第22号(令和6年 2月1日承認)

名 称 田楽座創立60周年記念事業「感謝カンレキあめあられ」
期 日 2024年 10月26日(土) 田楽座稽古場 27日(日) 長野県伊那文化会館
主 催 感謝カンレキあめあられ田楽座実行委員会

5全後第23号(令和6年 2月5日承認)

名 称 「佐陀神能」2024年特別公開
期 日 令和6年 5月18日、7月13日、9月14日
主 催 一般社団法人 松江観光協会

5全後第24号(令和6年 3月18日承認)

名 称 公益財団法人京都市文化観光資源保護財団設立55周年記念「京の郷土芸能のつどい」
日 時 令和6年 2月22日(土) 13:30～16:30
主 催 公益財団法人京都市文化観光資源保護財団

5全後第25号(令和6年 3月22日承認)

名 称 第35回都筑太鼓公演
期 日 令和6年 6月22日(土)
主 催 特定非営利活動法人 横浜都筑太鼓